

特定非営利活動法人日本川崎病研究センター  
会員各位

清秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本川崎病研究センターではいまだに明らかになっていない川崎病の病因、そして様々な仮説が提唱されている川崎病の発症機構について、川崎病研究のエキスパートに解説戴くことを目的として「川崎病勉強会 2022」を開催することと致しました。

本テーマに興味のある方ならば医療関係者にかかわらずどなたでも参加可能です。演者には判りやすい解説をお願いしていますので、それぞれの立場からお気軽に質問をして戴きたいと思えます。

なお、参加には事前登録が必要です。同封のチラシ下部の QR コード、ホームページから参加登録をお願いいたします。

令和 4 年 10 月 1 日

特定非営利活動法人日本川崎病研究センター  
理事長 今田義夫

川崎病勉強会 2022 開催事務局  
特定非営利活動法人日本川崎病研究センター  
理事 高橋 啓

〒153-8515 東京都目黒区大橋 2-22-36  
東邦大学医療センター大橋病院病理診断科  
03-3468-1251 (内線 3432)  
opatho-sec@med.toho-u.ac.jp

# 川崎病勉強会2022

ー 川崎病の病因と発症機構

アップデート ー



2022年11月19日 (土) 9:30~17:00

会場

東邦大学医療センター大橋病院とWebによる  
ハイブリッド開催

参加

参加費無料・事前申し込みによる登録制

プログラム

I.基礎編：疾患モデルを用いた研究からみた川崎病の病因と発症機構

- 1.LCWEモデル
- 2.CAWSモデル
- 3.CAWSモデル
- 4.Nod1モデル
- 5.in vitroモデル

菅沼栄介(埼玉県立小児医療センター)  
浅川奈々絵(東邦大学)  
廣野恵一(富山大学)  
本村良知(九州大学)  
松田明生(国立成育医療研究センター)

II.臨床編：川崎病患者さんを対象とした研究からみた川崎病の病因と発症機構

- 1.疫学的見地から
- 2.遺伝学的見地から
- 3.病理組織学的見地から
- 4.免疫学的見地から
- 5.検査データ、治療面から
- 6.川崎病と鑑別を要する疾患との比較から
- 7.MIS-Cとの比較から

中村好一(自治医科大学)  
尾内善広(千葉大学)  
横内 幸(東邦大学)  
松原知代(獨協医科大学)  
小林 徹(国立成育医療研究センター)  
伊藤 秀一(横浜市立大学)  
鮎沢 衛(神奈川工科大学/日本大学)

III.特別講演

- 1.疾患モデルを用いた病因、病態解析
- 2.病因仮説の歴史

Moshe Arditi (Cedars-Sinai Medical Center)  
阿部 淳(国立成育医療研究センター)

H P

事務局

詳細・参加登録はこちらから

<https://opatho.wixsite.com/my-site>



東邦大学医療センター大橋病院病理診断科  
代表：高橋 啓 担当：横内 幸 / 関 暁子  
〒153-8515 東京都目黒区大橋2-22-36  
03-3468-1251 (3432)  
opatho-sec@med.toho-u.ac.jp

後 援